

# ノリ養殖環境速報 KH-04-11 (播磨灘)

令和5年2月9日,10日 調査  
 令和5年2月10日 発行

## 【概況と今後の動向見込み】

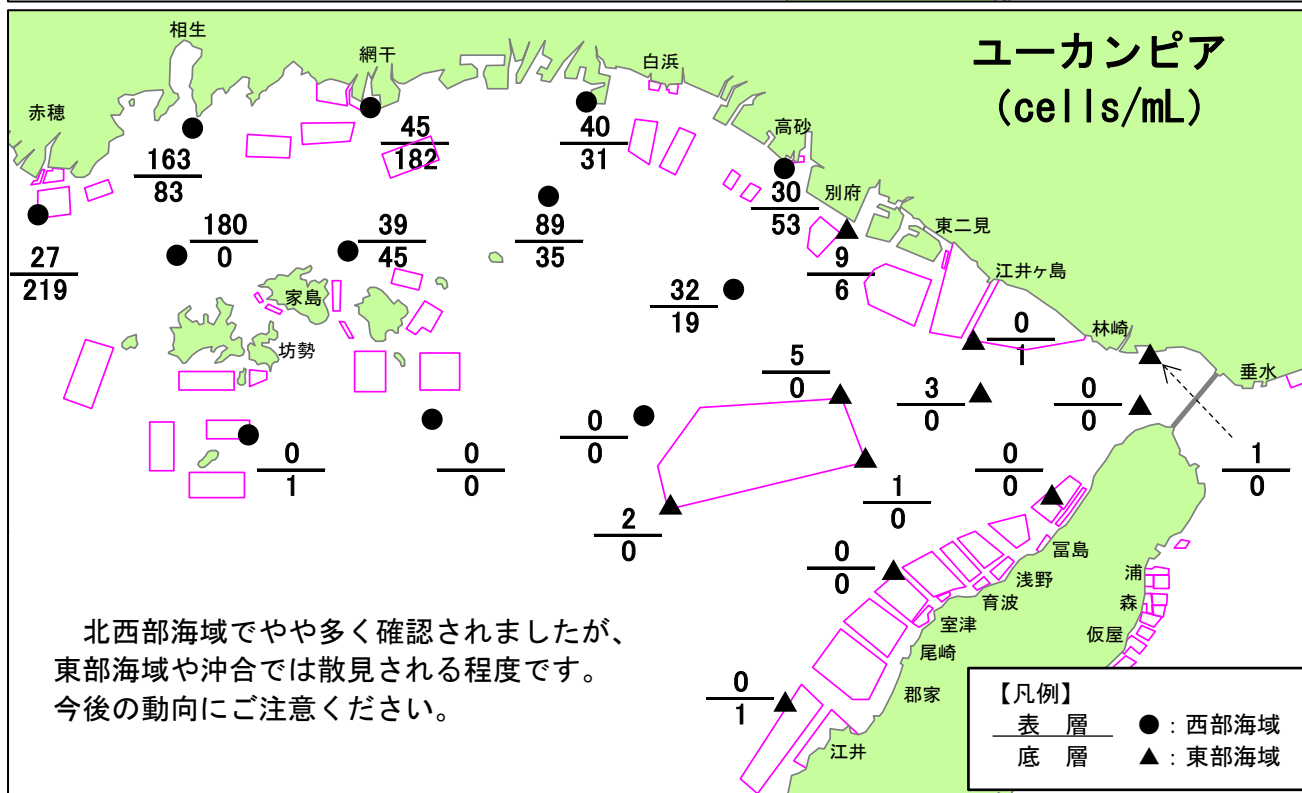
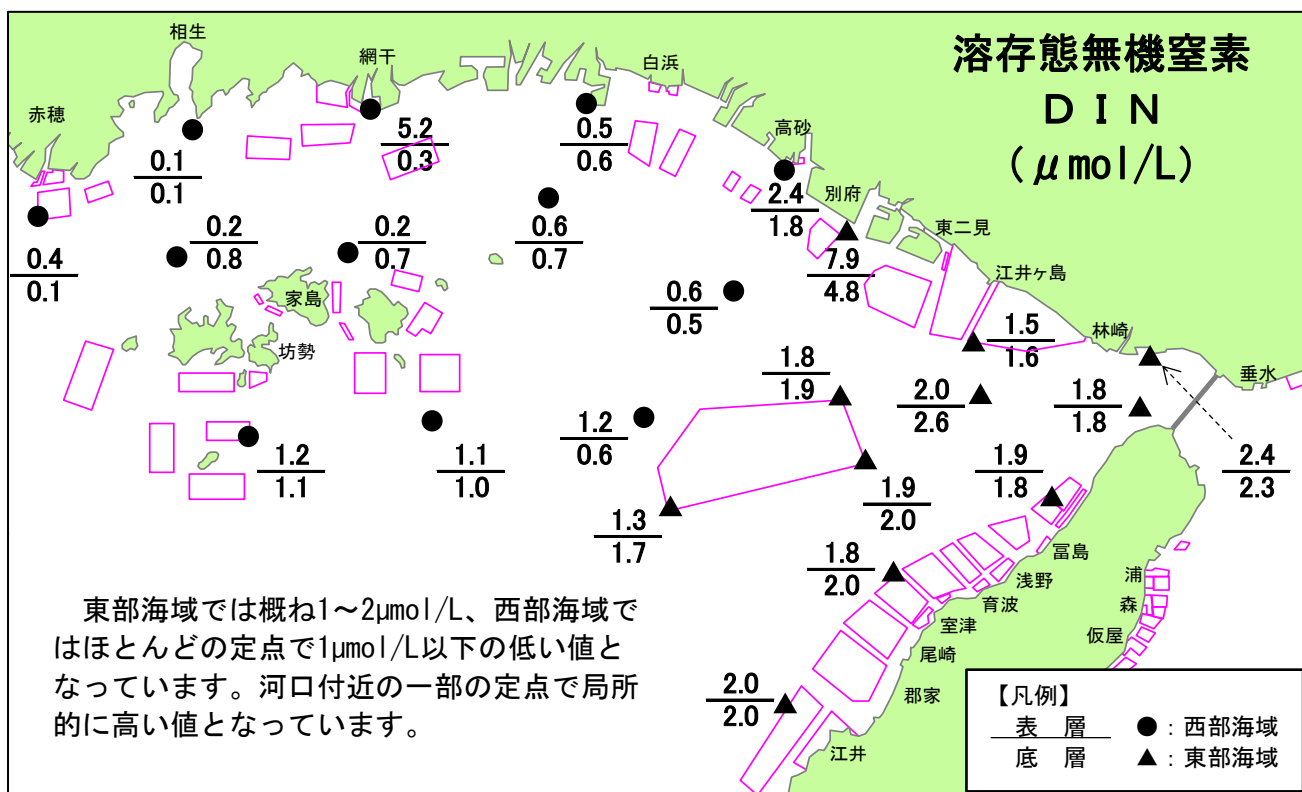
表層のDIN濃度は、東部、西部海域ともに低い値で推移しています。  
 大型珪藻のユーカンピアは北西部海域でやや多く確認されましたが、東部海域や沖合では散見される程度です。コスキノディスクスワイレシーは西部海域でやや増加しています。  
 大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年より多い見込みとされておりますが、まとまった雨量がない限りDIN濃度は現状維持程度と予想されます。

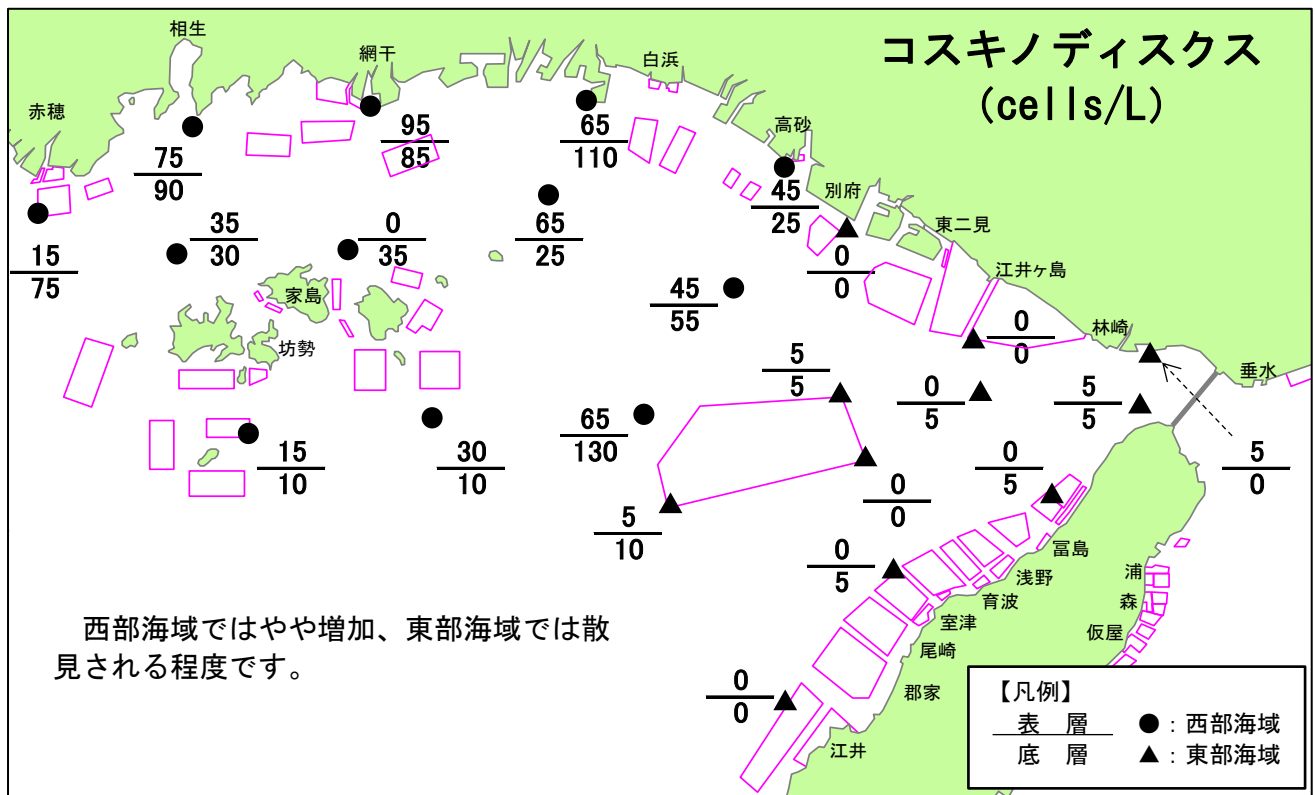
- ・兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- ・岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- ・香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和5年2月22日発行予定  
 【参考】 栄養塩の単位  
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

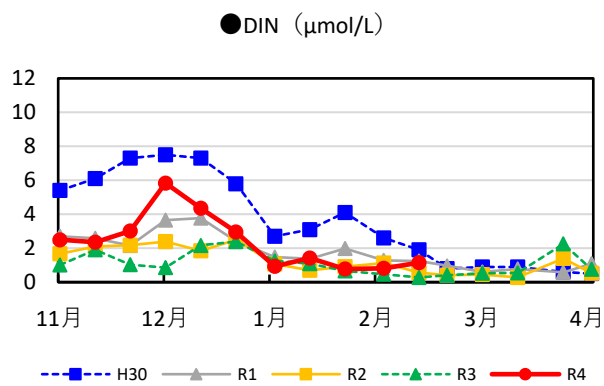
## 【表層水温(°C)】

白浜以西：8.0 ～ 9.3，家島諸島周辺：8.8 ～ 9.9，江井ヶ島・高砂周辺：8.9 ～ 9.3，  
 明石海峡付近・西浦：9.8 ～ 10.2，鹿ノ瀬周辺：8.9 ～ 9.9

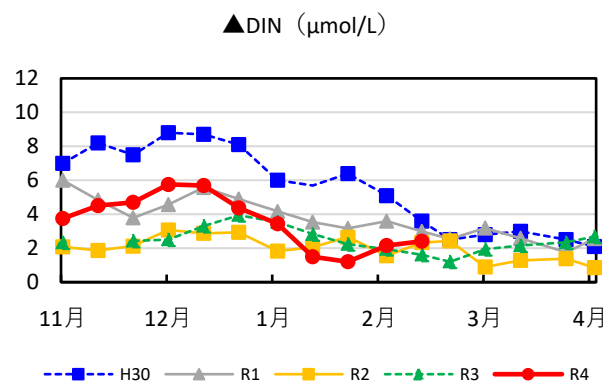




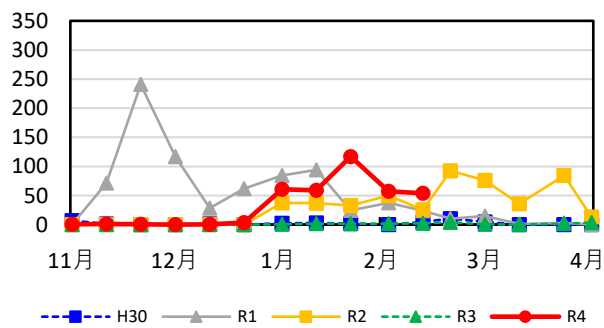
### 西部(●)12点 表層 平均値



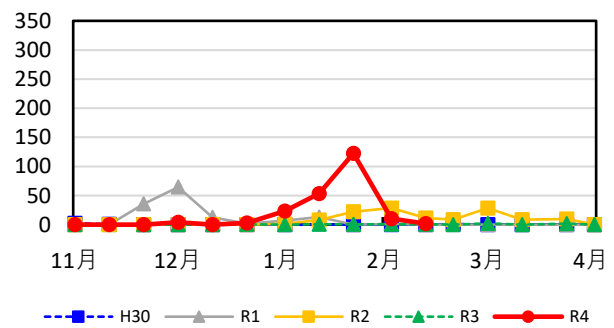
### 東部(▲)11点 表層 平均値



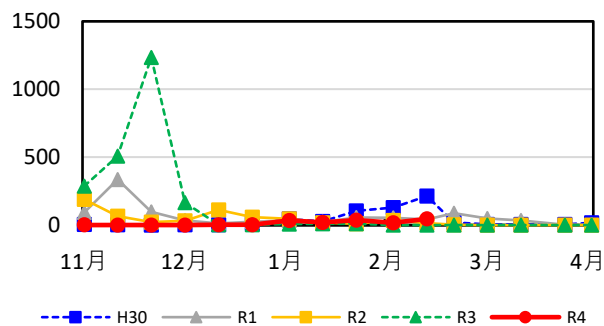
### ●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



### ●コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)



### ▲コスキノディスクス細胞密度 (cells/L)

